

## 第2次太子町人権行政基本方針及び推進プラン（骨子案）

人権行政基本方針  
人権施策の方向性と重要性を示します

## 策定の背景

## 国、大阪府の人権をめぐる動向

## 《世界的な人権の動向》

- 2015 年国連総会、SDGs(持続可能な開発目標)採択(全ての人々の人権を実現し、ジェンダー平等と全ての女性と女兒の能力強化を達成することをめざす)

## 《国内の動向》

- 人権教育及び人権啓発の推進に関する法律(2000 年)  
→ 人権教育・啓発に関する基本計画(2002 年)
  - さまざまな人権に関する法律の整備
    - ① 障害者差別解消法(2016 年)  
障害を理由とする差別の解消の推進  
社会的障壁の除去のために必要かつ合理的な配慮の実施
    - ② ヘイトスピーチ解消法(2016 年)  
国籍、人種、民族等を理由として地域社会から排除することを煽動する不当な差別的言動を解消する
    - ③ 部落差別解消推進法(2016 年)  
部落差別の解消を推進し、部落差別のない社会を実現する  
国及び地方公共団体の責務(相談、教育・啓発、調査)
  - 自殺総合対策大綱～誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指して～(2017年、閣議決定)
  - 教育機会確保法(2016 年)、日本語教育推進法(2019 年)  
不登校児童生徒や外国人など、新たな非識字への対応
  - 地域共生社会＝人と人、人と社会がつながり、一人ひとりが生きがいや役割をもち、助け合いながら暮らしていくことのできる包摂的なコミュニティ創りを提唱(2019 年、厚労省)
  - 改正児童虐待防止法(2020 年 4 月施行)/体罰等によらない子育ての推進
- 《大阪府の動向》
- 大阪府人権尊重の社会づくり条例(1998 年)
  - 大阪府人権施策推進基本方針(2001 年)
    - ① 人権教育の推進、指導者の養成、府民の主体的な活動の促進、情報収集・提供
    - ② 府民の自己実現の支援、相談窓口の整備、人権救済
  - 大阪府人権教育推進計画(2015 年3月改定)
  - 差別のない社会づくりのためのガイドライン(2015 年)
  - 大阪府性の多様性理解増進条例(2019 年)  
性的指向及び性自認の多様性が尊重され、全ての人が自分らしく生きることができる社会の実現／府の責務(教育・啓発、相談)、府民、事業者の責務を明記

## 太子町の人権状況と課題

## 行政の取組

人権にかかわる施策は個別課題ごとに推進されてきたが、横断的な取り組み・連携が十分でなく、総合的な視点が不足し、効果的な対応が十分なされていない場合がある。

高齢者、障がい者、子ども等具体的な対象者・分野における施策を尊重するとともに、それらにとられることなく、総合的な視点から生活の支援を考え、それぞれの施策の組み合わせによって、人権の取組を進めることが求められる。

## 共通課題

## 住民の人権意識

「人権に関する住民意識調査」  
住民の人権に対する意識の把握とともに、人権行政の基本方針策定にあたっての課題を抽出

## 地域社会の状況

「地域社会でのヒアリング」  
地域社会で活動する団体の人権意識・人権状況等をヒアリングし、それら団体の現状と課題を把握

## 個別課題

## 太子町の人権行政の考え方

本町では、日本国憲法の基本的人権を保障し、住民一人ひとりが安心して、自分らしく暮らせる社会を創っていくことが行政の大きな目的の一つとして捉えます。こうした社会の実現に向け、あらゆる人権課題への取り組みや対応などを町全体の課題とし、日常業務をはじめ、すべての施策の企画から実施にいたる全過程を通じて、人権尊重の視点から推進していきます。

## 基本理念と基本方針(イメージ)

## 人権とは・・・

人間の尊厳に基づいてすべての人が持っている固有の権利であり、社会を構成する人々が個人としての生存と自由を確保し、人間として幸せに生きていくために欠くことができない権利です。

## この権利を実現するためには・・・

すべての人が個人として尊重され、ありのままに受け入れられる社会形成が必要であり、地域社会においては人権行政の推進と住民の意識高揚が大切です。

## 本町では・・・

あらゆる行政分野に人権尊重の文化を根付かせ、多様な人々がお互いの違いを認め合いながら、共生し、協働する地域社会「和のまち“たいし”」をめざします。

## &lt;基本理念&gt;

すべての住民がお互いの人権を尊重し合い、  
多様な人々が共生する和のまち“たいし”

## &lt;基本方針&gt;

(基本理念を達成するための方針)

人権尊重のまちづくり

住民一人ひとりの個性が発揮できるまちづくり

多様な人々が共生するまちづくり

住民・事業者・行政が協働した支援体制づくり

計画の  
構成と期間

現行の「人権行政基本方針」と「人権行政推進プラン」を統合し、一体化させた構成にする。

- 基本方針 10年  
人権行政の方針と施策の方向性を示す
- 推進プラン 5年  
具体的な行動計画を明記する

(5年後の見直し)

## 人権行政基本方針・推進プランの位置づけ

「人と自然と歴史が交流し未来へつなぐ和のまち“たいし”」の実現をめざす第5次太子町総合計画の人権版。

- 基本方針は全行政分野のベース
- 推進プランは分野別計画を人権の横軸でつなぐもの

## 第5次太子町総合計画

子ども・子育て支援事業計画	男女共同参画推進計画	高齢者保健福祉計画	障がい者計画など	いのちを支える自殺対策計画	地域福祉計画	地域防災計画	職員研修計画	その他
---------------	------------	-----------	----------	---------------	--------	--------	--------	-----

## 人権行政推進プラン

## 人権行政基本方針

## 人権行政基本方針・推進プラン策定の人権課題

## 《共通課題》

- ① 人権学習・啓発の推進
- ② 人権相談体制の充実
- ③ 情報の収集・提供機能の充実
- ④ 関係部局、機関との連携

## 《個別課題》

- ① 子どもの人権
- ② 女性の人権
- ③ 障害のある人の人権
- ④ 高齢者の人権
- ⑤ 同和問題(部落差別)
- ⑥ 外国人の人権
- ⑦ 職場などにおけるパワーハラスメント
- ⑧ インターネット上の人権侵害
- ⑨ 性的マイノリティへの人権侵害
- ⑩ 感染症に起因する人権侵害
  - 新型コロナウイルスの感染拡大に伴う偏見や差別、排除などの人権侵害
  - ハンセン病、HIV など
- ⑪ 自殺や自死遺族に対する偏見や差別
- ⑫ その他の様々な人権課題

## 人権行政基本方針

## 人権行政推進プラン(イメージ)

人権行政基本方針を具現化するための道筋、取り組みの方向性を示します

### 基本理念と基本方針(イメージ)

### 施策の基本方向

### 個別施策

すべての住民がお互いの人権を尊重し合い、多様な人々が共生する和のまち“たいし”

#### 人権尊重のまち“たいし”

すべての人が個人として尊重され、その生存と自由が保障されているまちをめざします

#### 住民一人ひとりの個性が 発揮できるまち“たいし”

自分の意志や希望を持ち、他者と協力して互いに尊重し合いながら自分の個性を発揮し、多様な生き方や価値観を認め合えるまちをめざします

#### 多様な人々が共生するまち“たいし”

複雑かつ多様な問題を抱えながらも、一人ひとりの生が尊重され、社会との様々な関わりを基礎として自律的な生を継続していく、多様な人々が共生するまちをめざします

住民・事業者・行政が協働した支援体制づくり

#### 1. 人権教育・啓発の推進

#### 2. 相談体制の充実

#### 3. 情報の収集・提供機能の充実

#### 4. 指導者の養成

#### 5. 住民等の主体的活動の支援

#### 6. 協働の取組とネットワークの推進

### 推進プラン策定の3つの視点

#### ①住民との協働によるプラン策定

- 広く住民の意見を集約する住民の視点に立ったプランづくり
- 人権尊重のまちづくり審議会への住民参加など様々な形で住民が参画できる機会を設け、住民と行政が一体となったプランづくり

#### ②実効性の高いプラン策定

- 人権に関する住民意識調査などを実施し、人権問題の実態を把握した上でのプランづくり
- 真に有効性の高い施策を見極めたプランづくり

#### ③住民に伝わりやすいプラン策定

- 明確な目標の元に、教育や啓発の視点を重視した計画体系の構築を行うとともに、進行管理の仕組みを整えたプランづくり
- 簡素で要点を押さえた表現や見やすいレイアウトを採用した分かりやすいプランづくり

#### 1. 子どもの人権

現状と課題

施策の方向

#### 2. 女性の人権

現状と課題

施策の方向

#### 3. 障がいのある人の人権

現状と課題

施策の方向

#### 4. 高齢者の人権

現状と課題

施策の方向

#### 5. 同和問題(部落差別)

現状と課題

施策の方向

#### 6. 外国人の人権

現状と課題

施策の方向

#### 7. 職場等におけるパワーハラスメント

現状と課題

施策の方向

#### 8. インターネット上の人権侵害

現状と課題

施策の方向

#### 9. 性的マイノリティへの人権侵害

現状と課題

施策の方向

#### 10. 感染症に起因する人権侵害

現状と課題

施策の方向

#### 11. 自殺や自死遺族に対する偏見や差別

現状と課題

施策の方向

#### 12. その他の様々な人権課題

現状と課題

施策の方向

### 推進プランの体制と進行管理

#### 1. 推進プランの体制

##### (1) 庁内の推進体制

##### ① 総合調整機能の拡充

人権施策推進本部・人権施策推進本部幹事会・人権尊重のまちづくり審議会(毎年、実施状況の報告を受け、推進方策を提言する)の有機的な連携

##### ② 職員の人権研修の推進

##### (2) 国、大阪府、関係機関・団体などとの連携

##### (3) 住民などとの連携

#### 2. 進行管理

- PDCAサイクルによる進行管理
- モニタリングの実施